

第30回近畿ブロック女性の集い

2024年11月10日(日)

西宮市勤労会館 13時(開会)~16時

記念講演 神戸女学院大学 景山 佳代子

講演テーマ「熊野市原発反対運動に見る生きることと学ぶこと」 総参加者152人

兵庫



合唱団の力強い歌声

女性部だより

ようやく木々が赤、黄、オレンジと色づき始めた11月10日(日)第30回近畿ブロック女性の集いin兵庫が左記の要領で開催されました。オープニングは、「さくらんぼ合唱

て「熊野市原発反対運動に見る生きることと学ぶこと」をテーマに講演されました。机上で無く自ら現地に赴き、その土地の人々と寝食を共にし、その活動を具に見て、住民のほとんどがなぜ原発反対運動を続けるのか。なぜその運動が今も枯渇しないでいるのか。その答えを一つ一つ紐解くようにパネル説明も加え分かり易く丁寧に説明す

る姿は、心に残りました。参加した方に今回の集いの感想を聞きました

故を経験し未だに事故処理が未解決にも拘わらず他県原発が再稼働することを黙って見過ごせない。



●和歌山県熊野灘一体の市町村の市民がいかに連携して原発を阻止したかを細かい現地のデータにのっとり説得力のある分析でした。運動を成功させたのは、最終的に①学んだことを共有したこ

●皆の力、特に女性の力で再稼働反対運動をせねばと思いました。

●参加出来て、沢山学べて感謝です。皆さんの取り組みを聞いて、見れて自身すぐく充実した1日

●午前中のオプショナルツアー「非核神戸方式から平和を考える」では、神戸は歴史上、常に戦争と深く結びついていること、市民運動で制定された「非核神戸方式」が今

たので引き込まれました。●講演はとても良かった。原発問題は、福島原発事

も効力を持ち、1974年以降神戸港に米艦を1隻も入港させていないことを知りました。

●夫の実家が敦賀原発の近くにあり興味深く聞きました。知る、学ぶ、行動することの大切さを改めて認識しました。

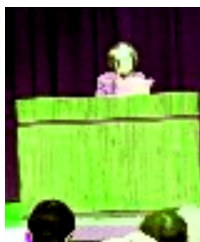
●景山先生の講演では、色々な所に女性の力が発

揮されていて底力があるなと思ひ「学ぶ」大切さも再認識しました。

●景山先生の気さくな話し方、分かり易い講演でした。又機会があれば、お聞きしたいです。

●熊野原発反対運動に生きることを学ぶことまさにその通りで、景山先生のお話は、とても聞き易く原発の恐ろしさがよくわかりました。おしゃべりなどして人に伝える事がいかに大事であるか考えさせられました。

●原発とは何か。深く知



大阪の活動報告 行う中西副部長

りませんでした。反対運動をするので無く、学習会や講演会等で理解したいと思ひました。

●記念講演のテーマ「熊野市原発反対運動にみる生きる」と学ぶことは初めて聞く話でした。

反対運動は1971年から16年間に亘る長期間

でしたが、その中で女性が果たした役割が重要だったことが印象に残りました。各県からの活動報告は、それぞれ創意工夫をしながら苦労もあるが頑張っている様子がうかがえました。

●来年は大阪が担当。準備に向けスタートし頑張ります。

●沢山の仲間が集いました。講演会は、原発反対運動についてリアルな話しが聞けました。

●芦浜原発反対の漁港は、私が買っている「よつ葉の産直ひじき」で知っていたので身につまされました。

●生活、暮らしを守るための運動の話は、よく分かって良かったです。女性が楽しく運動することが必要だと感じました。

●生活、暮らしを守るための運動の話は、よく分かって良かったです。女性が楽しく運動することが必要だと感じました。

お知らせ
第6回女性部委員会
12月18日13時30分
グリーン会館2階
宣伝行動12時45分
13時15分まで